

ファイル名(N): flex.html
 ファイルの種類(T): すべてのファイル (*.*)
 改行コード(C): CR+LF (Windows)
 フォルダーの非表示
 エンコード(E): **UTF-8 (BOM無し)** (circled)
 保存(S) キャンセル

```

68 |      <p>窓を開けてベランダに出てみましょう。ベランダの広さを確認します。ま
69 |      <p class="sentou">このページの先頭へ</p>
70 |      </section>↓
  
```

1行で選択し Ctrl+C→上書き修正 Ctrl+V

フロートを使った時

以前はフロートを使っていた。回り込みを切るときには

```

142 .point-img{↓
143   box-shadow:0px 0px 10px 3px #aaa;↓
144   float:right;↓
145   margin-left:20px;↓
146   margin-bottom:10px;↓
147   ↓
148 }↓
149 ↓
150 .sentou{↓
151   clear:both;↓
152   text-align:right;↓
153   ↓
154 }↓
155 ↓
  
```

右に回り込む設定

日当たり

冷暖房費に影響するため、非常に重要なことです。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が長いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりがよいで、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリットがあります。ただし、窓の前に大きな建物があれば、日差しはさえぎられてしまうので注意しましょう。



このページの先頭へ

フレキシブルボックスを使った時

```

74  </section>↓
75  <section>↓
76  <h2>ベランダ</h2>↓
77  ↓
78  
    <p>窓を開けてベランダに出てみましょう。ベランダの広さを確認しま
    ↓
    <p>このページの先頭へ</p>↓
    </section>↓
82
37  <div class="waku">↓
38  
39  <p>冷暖房費に影響するた
40  </div><!--waku end-->↓
41  <p>このページの先頭へ</p>↓

```

予測して div 入れたいところは先に開けて置き、あとはコピペしていく。

CSS では、登場するものは全部書く。

```

156 /*flex.htmlに追加するCSS*/↓
157 .waku {}↓
158 ↓
159 .waku img {}↓
160 ↓
161 .waku p {}↓
162 ↓

```

親要素の中に子要素
箱は先に作ってあげること。

```

156 /*flex.htmlに追加するCSS*/↓
157 .waku{↓
158   display:flex;↓
159   ↓
160 }↓
161 ↓

```

並べ

■ 日当たり



冷暖房費に影響するため、非常に重要なことです。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が長いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりが良いので、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリットがあります。ただし、窓の前に大きな建物があれば、日差しはさえぎられてしまうので注意しましょう。

このページの先頭へ

45 <div class="wakuR">↓

```

156 /*flex.htmlに追加するCSS*/↓
157 .waku{↓
158   display:flex;↓
159   ↓
160 }↓
161 ↓
162 .wakuR{}↓
163 ↓
164 .waku img{}↓
165 ↓
166 .wakuR img{}↓
167 ↓
168 .waku p{}↓

```

右の R。
左に画像が来る
ものと区別して
処理できるように

WakuR の部分の
CSS も作る。

```

156 /*flex.htmlに追加するCSS*/↓
157 .waku {↓
158   display:flex;↓
159   flex-direction:row;↓
160   ↓
161 }↓
162 ↓
163 .wakuR {↓
164   display:flex;↓
165   flex-direction:row-reverse;↓
166 }↓
167 ↓

```

横並び

横並び 逆向き

日当たり



冷暖房費に影響するため、非常に重要です。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が長いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりがよいので、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリットがあります。ただし、窓の前に大きな建物があれば、日差しはさえぎられてしまうので注意しましょう。

このページの先頭へ

水まわり

使い勝手の良し悪しを確認します。また、実際に水を流して、水の勢いを確認しましょう。また、キッチンは汚れがつきやすい箇所なので細かくチェックします。浴槽は狭さがストレスになる場合が多いので、サイズを必ずチェックします。お風呂場には窓があるか、換気扇があるかどうかもチェックしましょう。



このページの先頭へ

```

168 .waku img {↓
169   margin-right:30px;↓
170   ↓
171   }↓
172 ↓
173 .wakuR img {↓
174   margin-left:30px;↓
175   ↓
176   }↓

```

【日当たり】



Margin

冷暖房費に影響するため、非常に重要な要素です。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が長いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりが良いので、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリットがあります。ただし、窓の前に大きな建物があれば、日差しはさえぎられてしまうので注意しましょう。

このページの先頭へ

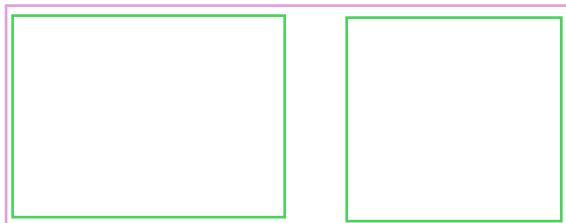
【水まわり】

使い勝手の良し悪しを確認します。また、実際に水を流して、水の勢いを確認しましょう。また、キッチンは汚れがつきやすい箇所なので細かくチェックします。浴槽は狭さがストレスになる場合が多いので、サイズを必ずチェックします。お風呂場には窓があるか、換気扇があるかどうかもチェックしましょう。

Margin



このページの先頭へ



紫の大枠の中に緑の小さい箱が入っている。緑の箱と緑の箱の間にある空白だから margin

フレキシブル BOX の教科書 P277 参照

文字の大きさ はじめての HTML & CSS P73 参照

Font-size	8px 16px 24px 32px	1em = 1 文字 (どんな文字の大きさであったとしても)
-----------	-----------------------------	-----------------------------------

EX>20em=どんなサイズでも 20 文字

```

178 .waku p {↓
179   max-width:40em;↓
180   ↓
181   }↓ 40 文字分
182 ↓
183 .wakuR p {↓
184   max-width:40em;↓
185   ↓
186   }↓

```

日当たり



冷暖房費に影響するため、非常に重要なことです。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が長いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりがよいので、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリットがあります。ただし、窓の前に大きな建物があれば、日差しはさえぎられてしまうので注意しましょう。

このページの先頭へ

水まわり

使い勝手の良し悪しを確認します。また、実際に水を流して、水の勢いを確認します。また、キッチンは汚れがつきやすい箇所なので細かくチェックします。浴槽は狭さがストレスになる場合が多いので、サイズを必ずチェックします。お風呂場には窓があるか、換気扇があるかどうかをチェックしましょう。

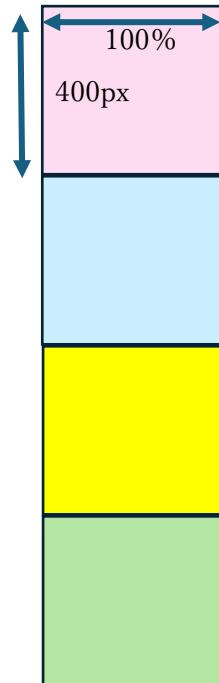
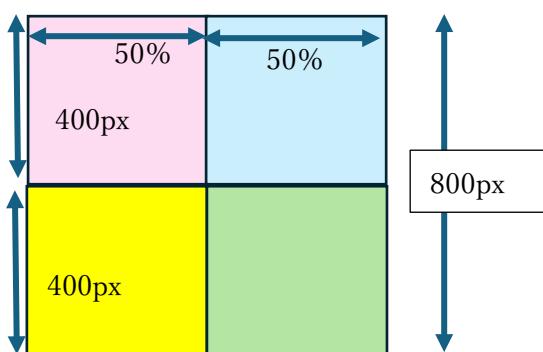


このページの先頭へ

フレックス 2

幅用の container

W-container



日々更新するなら

外が section 内が article

更新しないなら

外は section 内が div

10
11
12
13
14
15

```

<section class="container">
  <div class="w-container"></div>
  <div class="w-container"></div>
  <div class="w-container"></div>
  <div class="w-container"></div>
  <div class="w-container"></div>
</section>

```

10
11
12
13
14
15

```

<section class="container">
  <div class="A w-container"></div>
  <div class="B w-container"></div>
  <div class="C w-container"></div>
  <div class="D w-container"></div>
</section>

```

共通性は後ろにクラス名

```
5 . container {↓  
6   width:100%;↓  
7   box-sizing:border-box;↓  
8 }↓  
9 ↓  
10 . w-container {↓  
11   width:100%;↓  
12   box-sizing:border-box;↓  
13 }↓
```

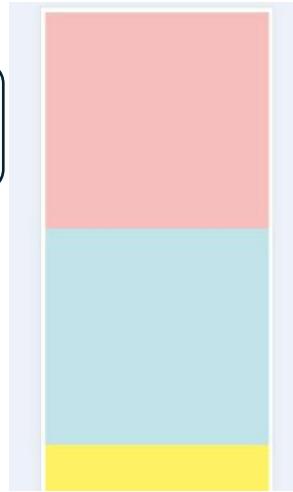
線含め BOX の内側に入れる

```
10 . w-container {↓  
11   width:100%;↓  
12   height:400px;↓  
13   box-sizing:border-box;↓  
14 }↓  
15 }↓  
16 }↓
```

共通の設定だから W-container に書く

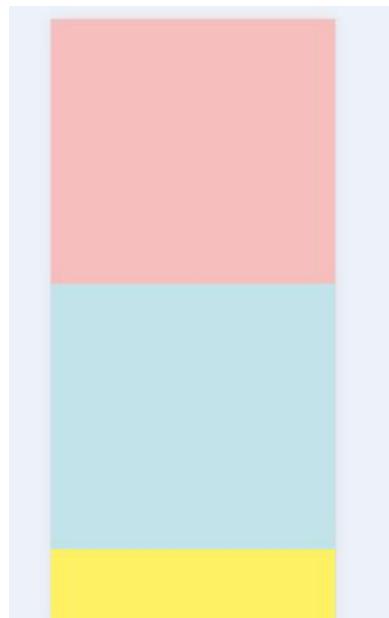
```
22 .A[  
23   background-color:#f6bfbcc;  
24   ↓  
25   }  
26 ↓  
27 .B[  
28   background-color:#c1e4e9;  
29   ↓  
30   }  
31 ↓  
32 .C[  
33   background-color:#fef263;  
34   ↓  
35   }  
36 ↓  
37 .D[  
38   background-color:#aacf53;  
39   ↓  
40   }<
```

変更する箇所だけ書く



```
3 body {  
4   margin:0;  
5   padding:0;  
6   ↓  
7   }  
8   ↓
```

余白なくす



```

9  .container {↓
10    width:100%;↓
11    box-sizing:border-box;↓
12    display:flex;↓
13    flex-direction:column;↓
14    ↓
15  }↓

```

並べる予定があるならば display-flex をモバイル版の時点でも入力しておくと、あとから操作が楽

```

44 /*PC版CSS*/↓
45 @media (min-width:1000px) {↓
46   .container {↓
47     flex-direction:row;↓
48     flex-wrap:wrap;↓
49     ↓
50   }↓
51   ↓
52   .w-container {↓
53     width:50%;↓
54     ↓
55   }↓
56   ↓
57   ↓
58 ↓
59 }↓

```

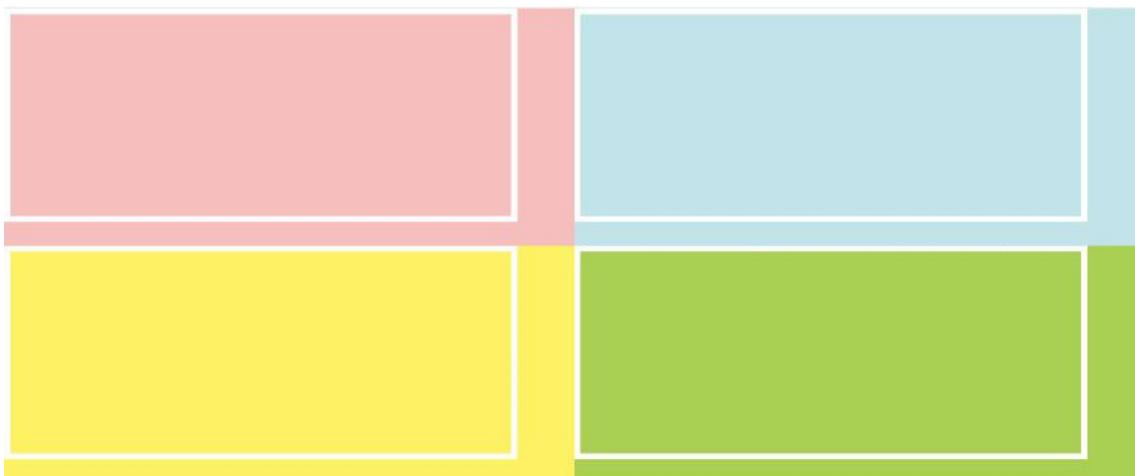
モバイルファーストで作るので
min-width

横に並べ。
オーバーフローした
(はみ出した)
箇所は下に送り出せ。



```
10  <section class="container">↓
11    <div class="A w-container">↓
12      <div class="SB"></div>↓
13    </div>↓
14    <div class="B w-container">↓
15      <div class="SB"></div>↓
16    </div>↓
17    <div class="C w-container">↓
18      <div class="SB"></div>↓
19    </div>↓
20    <div class="D w-container">↓
21      <div class="SB"></div>↓
22    </div>↓
23  </section>↓
```

```
44 . SB {↓
45   border: #fff solid 10px;↓
46   width: 90%;↓
47   height: 360px;↓
48   box-sizing: border-box;↓
49   ↓
50 }
```

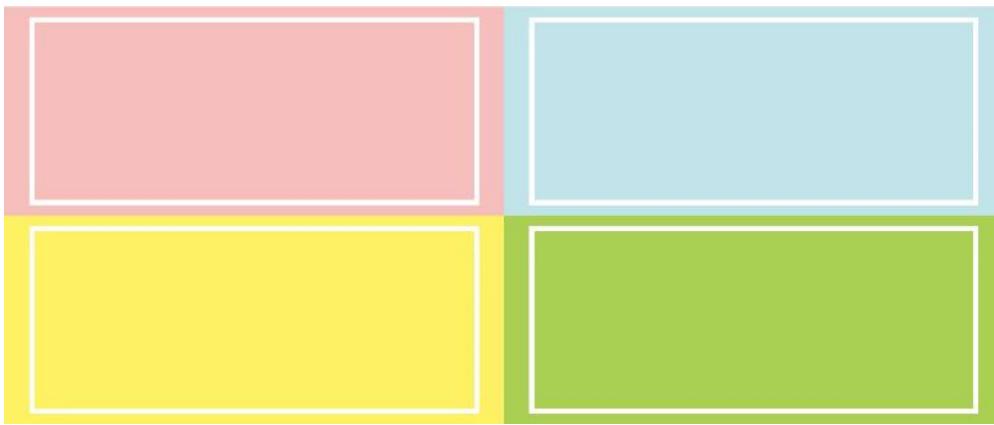


SB=スマートボックス

```

17 .w-container {↓
18   width:100%;↓
19   height:400px;↓
20   box-sizing:border-box;↓
21   display:flex;↓      この箱の中にあるものを並べろ
22   justify-content:center;↖ 左右中央に
23   align-items:center;↓  上下中央に
24   ↓
25 }↓

```



```

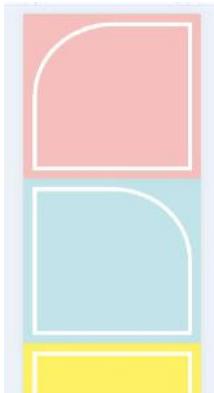
12   <div class="i SB"></div>↓
13   </div>↓
14   <div class="B w-container">↓
15     <div class="j SB"></div>↓
16   </div>↓
17   <div class="C w-container">↓
18     <div class="k SB"></div>↓
19   </div>↓
20   <div class="D w-container">↓
21     <div class="l SB"></div>↓

```

ABCD 等順番をふるものを使い、また新たに順番をふるものを使いたい時は”I”からはじめるのが一般的。I はインテジャーの略。（「integer」とは、整数を意味する英単語）
※この文字は i にこだわらず、好きな文字にしても良い

```
55 . i {↓
56   border-radius:50% 0 0 0;↓
57   ↓
58 }↓
59 ↓
60 . j {↓
61   border-radius:0 50% 0 0;↓
62   ↓
63 }↓
64 ↓
65 . k {↓
66   border-radius:0 0 0 50%;↓
67   ↓
68 }↓
69 ↓
70 . l {↓
71   border-radius:0 0 50% 0;↓
72   ↓
73 }↓
```



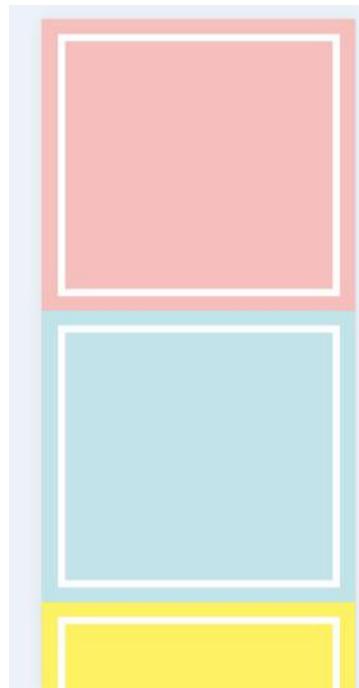


モバイルにしたらこれだとかっこ悪い
→PC版だけの設定にする

```

55 /*PC版CSS*/
56 @media (min-width:1000px) {
57   .container {
58     flex-direction:row;
59     flex-wrap:wrap;
60   }
61 }
62
63 .w-container {
64   width:50%;
65 }
66
67 .i {
68   border-radius:50% 0 0 0;
69 }
70
71 .j {
72   border-radius:0 50% 0 0;
73 }
74
75 .k {
76   border-radius:0 0 0 50%;
77 }
78
79
80

```



PC版に.i～.lを移動させると、モバイル版の方は角丸ではなくなる。

※出ないと思ったら打ち直す。一行打ったらブラウザで確認

パンくずリスト　はじめての HTML&CSS　P134 参照

クリックさせるところは ul か ol で作る。中には li を入れる。

```
/*パンくずリスト設定*/
ol {
  padding-left:0;
}
ol li {
  display:inline;
  margin-right:5px;
  font-size:80%;
}
```



パンくずリスト

```
252 .point-img {
253   float:none;
254   box-shadow:none;
255   margin:0;
256   width:100%;
257   height:100%;
258 }
```

Index.html

```

29   </div><!--catch end-->↓
30   <section class="page">↓
31     <h2>お知らせ</h2>↓
32     <ul>↓
33       <li>↓
34         <time datetime="2024-08-06T10:00:00+09:00">2024年までにご
35

```

Point.html

```

24   <article class="page">↓
25     <ol>↓
26       <li>トップ<br/>物件選びのポイント</li>↓
27     </ol>↓
28

```



トップ > 物件選びのポイント

物件選びのポイント

お部屋探しで内観する際におさえておきたいポイントをまとめています。

- 日当たり
- 水まわり
- セキュリティ
- 収納
- コンセント
- ベランダ

日当たり



冷暖房費に影響するため、非常に重要な項目です。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が多いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりがよいので、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリ

```

260   .page {↓
261     padding: 0 10px;↓
262   }↓
263

```